

月	単元名 教材名	時数	主な学習事項 (学習指導要領との関連)	活動 時程	学 習 活 動	おおむね満足できる状況
五月	二 まてまりに ありの行列 つづけて読む	8 (読8)	<p>「ありの行列」を読んで、「問い」「答え」などを見つけながら、段落ごとにどんなことが書いてあるかを理解する。(読イ)</p> <p>「問い」「答え」「答えを見つける過程」をとらえるために、表現の細かい部分に注意して読んだり、全体の構成を考えるために大きくまとめて読んだりする。(読オ)</p> <p>文章全体について、段落の役割を理解する。(言オ(イ))</p>	1	1 全文を通読して、初めて知ったことや驚いたこと、疑問に思ったことを話し合う。友達の発表も参考にしながら、読みのめあてをもつ。	関 本文を進んで読み、ウイルソンが研究し、解明した内容が書かれている文章であることを理解し、友人に説明したりノートに書いたりしようとしている。[観察・発言・ノート]
				2	2 「ありは、ものがよく見えません。それなのに、なぜ、ありの行列ができるのでしょうか。」という表現が「問い」であることを理解し、「答え」を見つけようとして、文章の全体を読む。 ・「このように」に着目して「答え」の部分を見つける。また、「問い」「答え」がそれぞれ一つの段落に書かれていることを知る。	読イ 「問い」「答え」の書かれている段落を区別して教科書の段落に囲みを入れたり、それぞれの段落の内容をノートにまとめたりしている。[教科書・ノート]
				3 6	3 「答え」がどのようにして出されたかを知るために「中」の部分丁寧に読む。 ・初めて知ったことや大事なこと、内容のつながりが分かる接続語や指示語の役割、文末表現などを、段落ごとにノートにまとめたり、見つけたことを発表したりする。	読イオ 「問い」と「答え」に挟まれて、解明の部分があり、全体が「初め・中・終わり」で構成されていることを、板書をもとにノートにまとめている。[ノート]
				7	4 「ありの行列がなぜできるのか」について、文章に沿って説明する。	読オ どんな実験・観察・研究を、どんな順序でしたかをノートにまとめたり、見つけたことを発表したりしている。[ノート・発表]
				8	5 単元全体を振り返り、学習したことを確かめたり、感想を発表したりする。	言オ(イ) 「段落」を指摘したり数を確認したりしている。[観察・発表]
				7	4 「ありの行列がなぜできるのか」について、文章に沿って説明する。	読イオ ノートにまとめたものを参考に、友人に説明している。[ノート・観察]
				8	5 単元全体を振り返り、学習したことを確かめたり、感想を発表したりする。	読イオ ノートなどを参考に感想を発表したり改めてノートにまとめたりしている。[ノート・発言]

学習目標に 、 、 と番号を付け、それらに対応する評価規準にも 、 、 と番号を付けています。

学習目標の と は、何度も繰り返して評価の対象になっていますが、目標のは、評価の機会が一回だけの設定です。したがって、学習目標の と は、この学習計画8時間を通して指導し評価していくこととなりますので、特定の時間での評価結果だけを重視することのないようにすることが大切です。